

# 談話会通信

No.23

夏合宿について .....	1
6月例会内容 .....	6~7
蔵書目録 .....	8

東京7モ談話会

暑中御見舞 申し上げます。毎日毎日25度をこえる熱帯夜で、お過ごししております。せめて通信では、みなさまにクールな思いをしていただくとうと、ごさすな記事をあつめてみました。やはりみなさん、それぞれに活動していました。秋の号も楽しいものになるのでは……通信にもみなさんへ聞かせる記事があります。夏に活動してみて、編集局にお知らせください。

## 新入会員の紹介・住所変更

▶ 4名の方が入会されました。談話会会員が95名にもなりました。いろいろな年代、職業の方がいらしゃいます。お互いの情報交換もせまらせていきましょう。

- 大類正久さん 〒251 藤沢市鶴沼松が岡 2-16-20 湘南自然センター
- 林 俊夫さん 〒376-01 群馬県山田郡大間々町大字大間々 341
- 福山研二さん 〒061-01 札幌市豊平区羊ヶ丘1  
農林省林試北海道支場 昆虫研究室
- 小黑厚司さん 〒176 練馬区早宮 1-13-2 TEL. 992-2314



### ▶ 住所変更のお知らせ

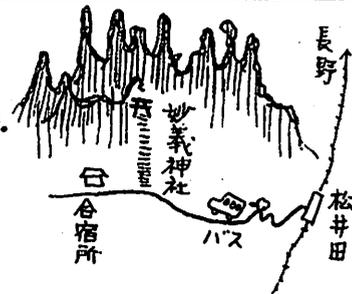
- 町田龍一郎さん 〒386-22 長野県小県郡東田町菅平 筑波大学菅平高原実験センター
- 谷川明男さん 〒300-32 茨城県筑波郡大穂町花畑 3-29-10 筑波荘 3号室
- 斉藤 博さん 〒326 栃県足利市有楽町 834
- 大野経明さん 〒181 三鷹市野崎 264 北島荘1号
- 佐藤幸子さん 〒338 埼玉県与野市南15番地 TEL.0488-64-5312

## 夏合宿 8月5・6・7日(土・日・月)

夏の合宿を予定しました。場所は妙義山です。一泊だけの参加でもかまいません。参加されます方は、下記にご連絡ください。

持参するもの：各自必要なものをそろえてください。

連絡先：新海栄一 TEL.0425(21)0289





▶ 巨大つも軍団の襲撃 7/21 フジ



Aphonopelma chalcodes とおぼしき  
 も深な土蜘蛛が多数出現。家畜だろ  
 に始まって、人を襲... 町を襲... ついに  
 は地域全体の茶ごま、ほりごごし  
 まう。というお話。突然襲撃で「巨大」化  
 したりとか、突然(心?)で「軍団」を開  
 成する。つもとしたつにあらま。いつを  
 ぶより、てんごんぼらぼらもぞもぞと。  
 普通サイズの蜘蛛で人好きのするつもが  
 火薬粒、毒粒、刺粒、刺粒を吐く恐怖  
 映画の典型版。Nonsense!  
 ちょっと良かったのは最後のところ。ロ...ジ  
 はテレビにめらめらつもて斗い。生手短、  
 たかに見えた主人公達が板をひがし  
 てがうス窓のぞくと、つもの糸がみ、  
 しりほりめぐるエサを吐いている。ロ...ジの  
 看板からロ...ジ全部、付近一帯、遠くの  
 山まで、白く覆われている。カ×ウカ  
 や、くり達がかりながら、さわわかに  
 つもの勝利を告げる次第。  
 でも人畜、て、お、かな... 生物だ、な、ぬ。  
 ものすごくゴウカ...

テレビを見ていて  
 今藤井悦子さんより

▶ 吉川伊智郎さんより  
 KISHIDAIA 通信、楽  
 しく拝見させて頂いてき  
 ました。なんでもかきこ  
 ました。ファイトが出てくると  
 思えます。これからも楽  
 い通信のためにしてい  
 ます。(今年こそ私  
 もカッパツに投稿した  
 いと思っております  
 ... 私信の一部から  
 (とてもうれしくカッパ  
 けられるたよりです。と  
 も期待しています  
 編集)

▶ さて! 誰のこどどい  
 誌掲載 1978, 6, 10  
 藤田豊一さんより

誌掲載 1978. 6. 10  
 藤田豊一さんより

▶ Artificial Diet Insects, Mites, and Spiders という本からの写しです。『モノページ』はニムページの でした。人工飼料もや、てみてはどうか。と思、て迷いました。これを食べるか否かは別問題です。か.... 近藤 恭子 さんよ!

# Araneida

## Clubionidae

*Chiracanthium inclusum* (Hentz)

## Lycosidae

*Lycosa gulosa* Walckenaer

Peck, W.B.; Whitcomb, W.H. 1968. Feeding spiders on artificial diet. ENTOMOL NEWS 79: 233-236.

COMPOSITION For *C. inclusum*. (parts): egg yolk, 4; dye, 1.

For *L. gulosa*. (parts): homogenized milk, 2; egg yolk, 10; dye, 1.

REARING At 55% RH in glass tubing, one end plugged with cotton, other end corked, with hollow-stemmed cotton swab inserted through cork. Cotton swab saturated with diet with long needled syringe through plastic stem of swab.

DEVELOPMENT Period between ecdyses for *L. gulosa* 28 days compared with 10 days in control. *C. inclusum* maintained for 6 weeks; and *L. gulosa*, 90 days. Most specimens moulted once or twice.

See also: Peck & Whitcomb (1967).

↑ ↓ 音があまりありませんよ



▲ 栗原 輝代子 さんよ!



WELT DER SPINNEN  
TIERE 動物のあそび

Auf der ganzen Welt gibt es heute rund 30 000 Arten von Spinnen. Schon vor 100 Millionen Jahren haben diese Achtbeiner gelebt. Der Film zeigt einige ungewöhnliche Spinnenarten: Spring-, Unterwasser- und Jagdspinnen sowie die berühmte Schwarze Witwe (Foto), die auch für den Menschen sehr gefährlich ist.

本誌宛のことと幸いです。私今 Rocky Mountain 州の Colorado State University の <sup>教授</sup> 生化学で勉学中です。今 Gila Monster と <sup>venom</sup> いうトカゲ毒にとりくんでいます。日本産の Ch. japonicum の <sup>これ</sup> 基礎研究が 終わったので、更に深く調べるつもりです。また、この、談話会の information によって過去の話題を記しておきます。

広大な Campus には人が集っています。もう夏の気配が感じられるコロラドですが、米国入りしてはじめて出会ったのは jumping spider でした。私のアパートの台所に ~~いた~~ います。次に出会ったのは、なんと、本物のアラクニドでした。こちらは、なんと、アパート (シアーズ) の Pet 売場です。実験動物のコーナーに、ペット売場の真正面 <sup>のコーナー</sup> に 10匹もいました。生きたままのアラクニド (Lylosa ではなく Aphonopelma) に出会ったのは、この時が初めてでした。1匹が 19ドル94セントで、あと 4500円です。値段は、コオロギで、値段が 10ドル ほど 6800円でした。まだ、お出でなさいと欲しかったが、自称、クモ屋の名がきたらと、ガツとこらぬ、金がかかるのを思い止まりました。この気持は、皆様にわかるかな。売場の店員さんによると、Xキジコから輸入しているのだそうです。学名は、ついでに、この Aphonopelma smithi (Mexican brown spider) だと思います。10月に買ったから、暇が、できたので、Xキジコに連絡するつもりです。勿論、Aphonopelma と再会するつもりです。皆様に

よろしい。

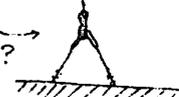
▶ アリカで勉強中の 大和昌久 さんから新海栄一さんへの私信の一部です。



・脱皮の方法は2種類ある。どの種がどのように  
なっているか。(腹部と頭胸部がわかれて出た場合  
頭胸部の前がわかれて出てくる。)

・卵のうの形・色 がわからず。特にサラグモ  
類はわかっていない。

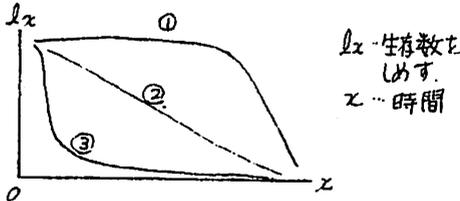
・産卵回数・ふかまでの日数・何尾出たか。

・網の形 たとえば    
ヒシガクモ ?  
マメイヒキクモ

サカフチトリノフダマシ  
アゴアトクモ。ヨツボシヒメアサガクモ

・網を張り場所  
・アオオヒハエトリとアリマキの関係

◀ フモの生存曲線のパターンについて。



生物の生存のようすを上図のようにとりあつてみて  
います。たとえば①の曲線のタイプは、人間におて  
はめて考えることができます。人間は生れてからの  
死亡率は低いので急に減少するようにはあり  
ません。年月(とかぶ、エラニ)がたつにつれ 死亡  
数が多くなり減少していきます。③の曲線は、昆  
虫などで考えることができます。一度に沢山の卵を  
産みますが、その後の保護がないために、すぐに  
生存数  $lx$  は減少してしまうわけです。一度に3  
億個も卵を産むといわれているマンボウも、  
この③のタイプに入ります。

さてフモの場合ですが調べるのがたいへん難し  
い。オーにとくくらし生まれかわからない。またマーク  
がつけられない(つかにくい)ので、いきりと生存を確  
かめることができない。バルーニアをきしてしまつた  
ので、これまた生存数はわかりにくい。……というこ  
ろです。外国の文献では、コモクモのなかまが  
アゴクモなどをおかしたものがあつた。主に③のタイプが  
多いようでした。中には②のようなタイプのものもあつ  
たようでした。日本では、この研究は遅れているよう  
です。現在国見さんは、卵のう一個あたりとだけふ化  
するかどうかと調べているとのことでした。

談話会での発表内容が興味深いものである  
にかかわらず、なかなか皆さんに紹介できませんで  
した。筆おぼしう、内容をわがががに配して、ついで  
ていまいましたが、思いきつてとりあつてみました。  
発表された方で、内容的におかしい点、説明不足

の点がありましたら、通信におよせください。(田中)

会場では日に種を  
あわせることのできない/その  
会話ができた。標本を同  
定してもらえたり。ヒタと同じ 35  
年一度で、すがそれなりの  
ものが得られる一日です。

当日は右図のようなぬり  
絵式カレンダー(松本さん  
作)も配られました。例会に  
出席された方の感想があ  
りますと様子ももっとわかると  
思います。次回はよろしくおねがいします。(田中)



説明  
付き

▶ 総会決定内容(次のことが決定いた  
しました。)

年間予定：通信 No. 21 でおしらせしたと  
おりになりました。

夏合宿 8月5・6・7日妙義山

発行状態：通信 No. 21 p. 9 とあり  
予定

運営委員：小沢實樹さんに会計  
について、監査をお願いする。

・国見裕久さんが運営委員  
に、加わる。

会計：会計年度変更・54年より  
今年は53年12月31日まで  
54年度は、昭和54年1月1日～  
昭和55年3月31日まで  
(55年度からは、昭和55年4月1日～昭和56年  
3月31日になります。)

：会費値上げ…54年から

・学生と一般の金額を区別  
していくかどうか。

値上げは、初場では決定した  
が金額がきまらず、運営委員会  
にまかせるということになりました。

運営委員会

会費は54年度(15ヶ月分)で

中高生 2000円

一般人 2800円

以上が6月18日の総会及び運営委員会  
で決定されました。疑問点、かありましたら  
事務局へお知らせください。

# 談話会蔵書目録

No 102 ATYPUS No.70 (1977) 東亜蜘蛛学会 補助機関誌 pp.1-72

溪流上に産するワモ教種の個体間干渉 — 干渉の選択性とその意義 — (吉田真), 日本・台湾新記録のワモ — Pニナガヒノモ — (吉田真), ミスノワモ青森県に産する (西川 桂・並盛), ミスノワモはなぜ重要視されるか (八木沼 健夫), ミスノワモ飼育飼料のワモ (西川 桂・八木沼), 日本産脱肛門類の剛毛式・細部構造 — (1) 形態用語・定義 — (鈴木 亮一), イソコムシ集の高密度分布 — カニコムシ覚え書き — (佐藤 英文), 第17回国際蜘蛛学会議 概況 (八木沼 健夫) フラニワフィルト・クワノワモ標本の検討 (八木沼 健夫), 分布資料 (新海 八木沼)

### 第9回 東亜蜘蛛学会大会講演要旨

韓国におけるワワメ (ワモの捕食者としてのワモ類の役割) (園見 大輔), アサヒエビワモの産卵に及ぼす日長の影響 (予報) (浜村 徹三), 日本における南北各系統種の分布について (新海 栄一), 産卵性ワモの飼育について (新海 明), ミスノワモおよびワモの休眠消去機構について (栗原 輝代子), トガヤドリカニコムシの生活史 (街藤 英文), ケナガコナワモの体長について (野田 和久), 生垣の表層土壌に棲息するワモ類 (石井 清), トリノワモ類の分布について (西川 喜朗), 止山紙の地域に分布するヤマヤドリワモとその近縁種 (干国 母文晴), 偏の葉より得られたワワメ (鈴木 亮一), 小笠原の動植物 (青木 淳一), カバキコマチワモの飼育と産卵成分 (大川 有藤), ウツキコマチワモにおける晴天時の徘徊活動 (藤井 晴浩), 日本産イソワロワモ属 (熊田 寛一), 真正ワモ類の産卵の産卵について (吉倉 真), 日本産 Porrhomma 属について (斎藤 博), ハリワモコマチワモの産卵行動について (飯沼 博良), アサヒワモの産卵性 (時に捕食に關する事項) (菅嶋 貞)

No 103 Heteropoda No. 2 (1978) 新潟県蜘蛛研究同好会誌 pp.1-26

ワモのワモに於ける (長谷川 昭夫), 秋田海岸に分布するワモ (福島 邦人), 新潟県の真正蜘蛛類について — 第4報 — (水沢 正明), 小学生とワモ (山本 寿男), 新潟県の真正ワモ類新記録 追加種について (工藤 泰則), 新潟県の蜘蛛類について (水沢 正明)

No 104 人と自然 No. 5 (1978) 人と自然の会誌 pp.1-50

ワモ関係は力の2報が有ります。  
街路樹および林内樹に棲むワモと環境 (松本 誠治), 身近なワモと私たち (街藤 年三)

No 105 生物環境研究会報告 (1978) 日本私学教育研究所 調査資料 56

pp.1-175 51pls

生物環境研究会の調査 (園上 俊英), ハチノ市石川町の街路樹上の動物社会 (1) (園上 俊英), 三川水系 (ハチノ市) の水生動物 (鈴木 亮一), 高野山およびハチノ市周辺の物足類 (高野 光男), ハチノ市のワモ (1) 蜘蛛科 (1) (新海 栄一), ハチノ市周辺のワワメ (1) (鈴木 亮一)

(コピーに依ります 奥ム局ま2" ヒラズ")  
(8)

# 決算ほうこく

## 会計より

### 東京蜘蛛謎話会昭和52年度決算報告書

(昭和52年1月1日～昭和52年12月31日)

収入の部	268,775.-
前年度繰越金	54,195.-
会費	139,050.-
寄付	34,930.-
バックナンバー売上	37,170.-
例年残金繰入れ	2,030.-
別刷代金	1,400.-

支出の部	126,020.-
印刷代	80,000.- (KISHIDAIA No.41)
会誌送料	10,200.-
談話会通信送料	20,170.-
その他送料	3,200.-
事務費	8,050.-
領収証用葉書	4,000.-
同定会赤字負担	400.-

差引残高(53年度繰越) 142,755.-

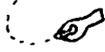
但し、52年度発行分 KISHIDAIA No.42 印刷代 110,000.- 及び送料を要す。

会計: 新海栄一

上記の通り相違ありません。

監査: 大河内哲二  
橋本伸男

# けいじぼん



お願い

4月16日の巾着田の朝報会に参加された方は当日の記録をお知らせ下さい。

当日参加された方

近藤 祐子、並木 敏一、貞元 巳吉、佐藤 正、新海 栄一、鈴木 勝造、吉川 伊智郎

当日は堀田と田中が運営委員となる予定でしたが都合により欠席したため、熊田が臨時の責任者となります。記録は「22」

熊田が神奈川県川崎市神奈川区片倉町199 熊田 憲一 までお知らせ下さい。紙の報告は1979年発行 KISHIDAIA No.45 に発表予定ですが、記録は早目に整理しないと見失ってしまいます。お手数ですが、早目に御知らせ下さい。(熊田)

## KISHIDAIA

44号及び45号の原稿を募集しています。予定頁は43号と同じく25頁前後です。予定頁に達した場合は次号となります。

現在、小野さんより5頁分の原稿が来ているだけで、この夏の成果や、日頃の研究成果等を報告してください。

ノ切は、44号 1978年9月30日  
(12月発行予定)

45号 未定

《原稿受付》

〒221 神奈川県横浜市神奈川区片倉町199

熊田 憲一

▶ 本号 p.8 にのせました

## 蔵書目録

コピーに応じますので必要の方は事務局までご連絡ください。

《事務局》

東京都国分寺市本多1-6-6

シンカイ写真館内(新海栄一)

▶ 今年度の会費納入まだの方

53年度会費 1500 円

事務局へ

振り込みの方 東京7-74885

3年前の通信No.7で紹介された女性らしき人に7月上旬、あいました。同じ国分寺線・栗村山駅 朝7:30のことです。

Tシャツがそっくりです。同一人物としますと、そのTシャツは3年間もっているわけですね。

気がなる通信ですが、ふりかえてみると、たのしい記事があります。原本がありますので、再発行も可能かも知れません。

いろいろと考えております。(通信係)

かたまたまかかる髪

みず色のまたら コルネアソ

銀の髪がしゅう

髪固気



ちよとした美人

## 東京クモ談話会

—通信 23号—

1978年7月30日発行

本部

〒191 東京都日野市豊田1896

萱島 泉方 TEL. 0425(81)7128

発行責任(通信原稿受付)

〒190-12 東京都西多摩郡瑞穂町武蔵川

田中理恵 TEL. 0425(57)0355